

## 新年を迎える前に「清掃活動」



観光地の別府や湯布院には、年末年始に多くの観光客が訪れます。猪の瀬戸はその間にあって景観のよさが売り物です。訪れた人に心地よく自然の美しさを味わってもらえるように、定例活動日を一週間早めて12月16日に県道沿いで清掃活動を実施しました。

当日は会員20名が参加し、「保全の会の青い腕章」をつけた会員は城島高原側と三叉路側から二手に分かれてペットボトルやプラスチックなどの可燃物とジュースの缶、ガラス瓶などの不燃物に分別しながら収集しました。

大部分は通行中の車から投棄されたものようですが、ビール袋にまとめて捨てられたものもあり、ドライバーのマナーアップを期待したものです。

また、古タイヤも目立ちました。これは明らかな不法投棄です。集めたゴミは、後日別府市清掃課に片付けてもらいましたが、これから訪れる多くの人に「美しい猪の瀬戸」「美しい城島高原」を楽しんでもらいたいと思います。



## 野焼きに向けて準備着々

今年の野焼きは2月24日の予定ですが、火の延焼を防ぐために必要な水の確保に向けて、湿原の中心部を流れる城島川に4カ所、水口川の支流に2カ所の水溜まりを作りました。

城島川は夏の増水のたびに流路が変わり、人工的に堰を構築しなければなりません。今回は、水深の浅いところにはビニールシートを敷き込み水量を確保できるようにしました。

当日の天候がどうなるか分かりませんが、1週間前の16日にリハーサルを行い、無事故で野焼きが終了できるよう準備をすすめています。



城島川にシートを使って作った堰

## 支援金ありがとうございました

いつも保全の会の活動を支援していただいています、別府市在住の仲田イセさんから先日10,000円をいただきました。仲田さんからの支援はこれで3回目です。

ボランティア団体の保全の会としては、大変助かっています。有効に使わせていただきます。ありがとうございました。